

東京BRTのデザインへの意見募集結果等について

1 デザイン案の概要

A案

地域を「つなぐ」

シンボルマーク



シンボルカラー レインボー

連節バス(イメージ)



B案

新しい価値が
「広がる」

シンボルマーク



シンボルカラー 臨海ブルー

連節バス(イメージ)



C案

都心と臨海地域が
「響きあう」

シンボルマーク



シンボルカラー 江戸紫

連節バス(イメージ)



2 専門家の意見

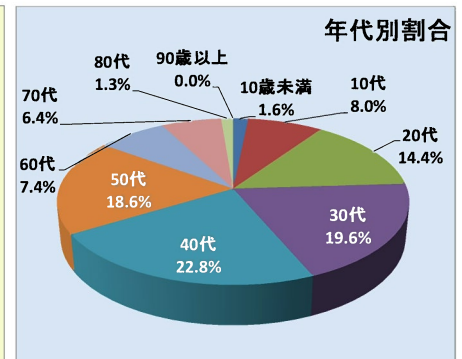
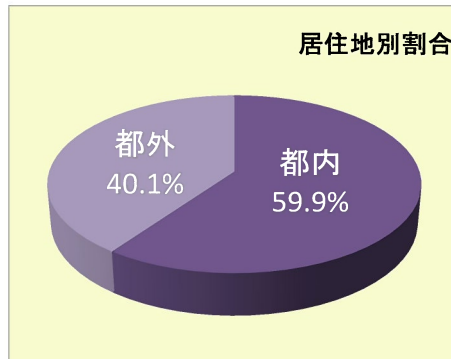
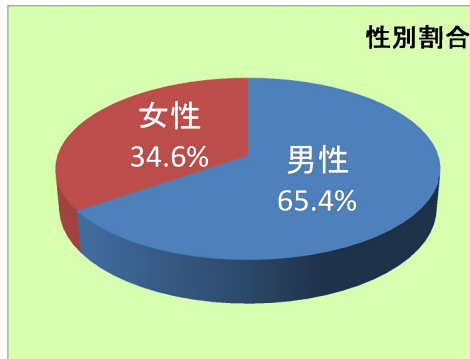
<p>中村 文彦 横国大理事・副学長 (都市交通計画)</p>	A案	デザインは好感が持てる。
	B案	囲まれている不安定感が好みではないが、色は受け入れられやすい。
	C案	ぐるぐる目が回る感じで疲れるが、斬新なデザイン。 路線バスでこのような濃い紫はあまりない。
<p>菊竹 雪 首都大教授 (グラフィック デザイン・広告)</p>	A案	ロゴのデザインだが、色の重なり表現がすばらしい。 バス車体への展開では、レインボーカラーの特性を表現できるとよい。
	B案	緩やかな表現で、シンプルに単純化されていてよい。
	C案	江戸紫は斬新でよい。波が2つ重なる表現も斬新で好感が持てる。
<p>杉山 朗子 日本カラーデザイン研究所 (色彩デザイン)</p>	A案	車体にもよく展開されている。周辺では見かけない独自性のある表現。
	B案	青から水色に繊細な表現になっておもしろい。 車体表現もまとまって見える。
	C案	江戸紫はしつこいかもしれないが、車体の波紋も濃淡が施されて良い。

3 意見募集の結果

(1) 応募期間 11月8日(木)～11月25日(日)

(2) 応募総数 312件(無効を除く)

(3) 応募者属性



(4) デザイン案別応募数

- ・ **A案** 127件(40.7%)
- ・ **B案** 103件(33.0%)
- ・ **C案** 82件(26.3%)

○A案は、幅広い年代からの応募があり、合計で最も多かった。

○女性からの応募を見ても、A案がより高い割合で選ばれていた。(約45%)

(5) 主な意見

A案

- 明るいイメージ。カラフルで楽しそう。華やか。
- 地下鉄の路線カラーにない色なので差別化が図られる。
- バスを待つのが楽しみになるようなカラーリング。

B案

- さわやかなブルーが臨海地域のイメージに合っている。
- グラデーションがきれい。優しいデザイン。
- ロゴもシンプルで洗練されており、分かりやすい。

C案

- 江戸紫は、派手すぎず目立つ色。高級感がある。上品で落ち着きがある。
- 今までにない大胆なカラーリング。マルセイユのBRTに似ていてカッコいい。
- 他のバスとは明らかに異なる色で分かりやすい、色で説明しやすい。